

霧島市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第4期特定健康診査等実施計画 概要版

第1章 保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的な考え方

本計画は、効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るために、特定健診の結果やレセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、関係機関と連携しながらPDCAサイクルに沿って運用するものです。国保データベース(KDB)の活用やレセプト等のデータ分析を行い、健康課題を抽出した上で、生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組み、健康寿命の延伸、また医療費適正化を目指します。

また、保健事業の中核をなす特定健診及び特定保健指導の具体的な実施方法を定める「第4期特定健康診査等実施計画」と一体的に策定します。

なお、期間は、令和6年度から令和11年度までの6年間です。

第2章 第2期計画に係る評価及び考察と第3期計画における健康課題の明確化

本市の国保被保険者数は、24,326人で平成30年度より減少し、前期高齢者の割合が4.4ポイント増加しています。一人あたり医療費は約3万円増加しており、特に入院費の伸び率が高くなっています。

また、中長期目標疾患の医療費は同規模・県・国より高い状況です。

		霧島市		同規模	県	国	
		H30年度	R4年度	R4年度	R4年度	R4年度	
被保険者数(人)		26,443人	24,326人	--	--	--	
前期高齢者割合		12,081人 (45.7%)	12,178人 (50.1%)	--	--	--	
総医療費		112億450万円	110億938万円	--	--	--	
一人あたり医療費(円)		423,723円 <small>県内13位 同規模2位</small>	452,577円 <small>県内18位 同規模2位</small>	359,130	444,085	339,680	
入院	1件あたり費用額(円)	514,530	581,830	616,530	573,470	617,950	
外来	1件あたり費用額	22,360	23,590	24,420	24,840	24,220	
中長期目標疾患 医療費合計(円)		12億9687万円 11.57%	12億47万円 10.90%	-- 8.40%	-- 9.45%	-- 8.03%	
中長期 目標 疾患	脳	脳梗塞・脳出血	2.94%	2.77%	2.11%	2.38%	2.03%
	心	狭心症・心筋梗塞	1.50%	1.37%	1.50%	1.44%	1.45%
	腎	慢性腎不全(透析有)	6.65%	6.23%	4.49%	5.30%	4.26%
		慢性腎不全(透析無)	0.48%	0.53%	0.29%	0.33%	0.29%

出典：ヘルスサポートラボツール、KDBシステム_健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

本市の特定健診受診率は、国が定める目標値の60%には達していない状況です。

特定保健指導の実施率は、減少傾向にありますが令和4年度は増加しました。また、令和3年度を除いて目標値の60%も達成している状況です。

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 目標値
特定健診受診率	46.7%	47.4%	47.3%	47.1%	46.0%	60%
特定保健指導実施(終了)率	67.7%	63.7%	64.1%	59.8%	63.8%	60%

出典：特定健診法定報告データ

短期目標でもある高血圧・糖尿病・脂質異常症の治療状況を見ると、治療者の割合は増えている一方で、合併症(重症化)でもある脳血管疾患・虚血性心疾患の割合は減っています。

しかし、人工透析については、糖尿病・脂質異常症どちらも0.3ポイント増加しています。

本市は特定健診の結果から、治療が必要な値の方に対して、医療機関への受診勧奨も含めた保健指導を個別に実施しています。引き続き、重症化しないうちに適切な治療を受けるなどの自己管理ができるよう、予防に努めていく必要があります。

		高血圧症		糖尿病		脂質異常症		
		H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	H30年度	R4年度	
治療者(人)		A 8,501	8,791	4,391	4,363	6,613	6,926	
A/被保数		42.0%	46.1%	21.7%	22.9%	32.7%	36.3%	
中長期 合併 目標 疾患	脳血管疾患	B	1,377	1,292	729	628	940	919
		B/A	16.2%	14.7%	16.6%	14.4%	14.2%	13.3%
	虚血性心疾患	C	1,137	1,057	657	641	941	939
		C/A	13.4%	12.0%	15.0%	14.7%	14.2%	13.6%
	人工透析	D	188	184	109	120	79	101
		D/A	2.2%	2.1%	2.5%	2.8%	1.2%	1.5%

出典：KDBシステム_疾病管理一覧(高血圧症、糖尿病、脂質異常症)、地域の全体像の把握 介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)

●中長期的な目標の設定

脳血管疾患及び虚血性心疾患、慢性腎不全の総医療費に占める割合を、最終年度には減少させることを目指します。

●短期的な目標の設定

脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の血管変化における共通のリスクとなる、高血圧、糖尿病、脂質異常症、メタボリックシンドローム(予備群含む)等を減らしていくことを短期的な目標とします。

第3章 特定健診・特定保健指導の実施(法定義務)

●特定健診・特定保健指導の実施

特定健診実施医療機関に委託し実施します。個別健診は5月～10月まで、集団(脱漏)健診は冬季に実施します。

特定保健指導については、本市の直接実施と、一部の医療機関へ委託します。「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)」をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実践評価を行います。

●個人情報の保護

健康情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律および霧島市個人情報保護条例を踏まえた対応を行います。

第4章 課題解決するための個別保健事業

1.糖尿病性腎症重症化予防

●鹿児島県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに準じ、対象者を抽出し保健指導を実施します。

未治療者	治療中断者
▼医療機関宛ての文書を同封し文書で受診勧奨 ▼医療機関から保健指導依頼があった対象者に連絡し保健指導実施 ▼指導内容を医療機関に報告し、電話や訪問等にて継続支援	▼糖尿病管理台帳を作成 ▼対象者を抽出し、治療中断している者に電話や訪問等で受診勧奨
治療者(血糖高値)	治療者(腎機能低下)
▼毎月対象者を抽出し訪問して治療状況等を確認 ▼同意を得た方に医療機関宛て文書を渡す ▼かかりつけ医より保健指導依頼があった対象者に保健指導実施 ▼指導内容を医療機関に報告し、電話や訪問等にて継続支援	▼毎月対象者を抽出し訪問して治療状況等を確認 ▼同意を得た方について主治医へ保健指導についての指示を確認 ▼かかりつけ医より保健指導依頼があった対象者に保健指導実施 ▼指導内容を医療機関に報告し、電話や訪問等にて継続支援

●本市において特定健診受診者のうち糖尿病未治療者は、335人でした。また、40~74歳における糖尿病治療者4,363人のうち、特定健診受診者が921人でした。糖尿病治療者で特定健診未受診者3,442人については、治療中であるが、データが不明なため重症化予防に向けて医療機関と連携した介入が必要になってきます。

●糖尿病管理台帳の情報及びKDB等の情報を活用し、年1回短期的評価を行います。

受診勧奨者に対する評価	保健指導対象者に対する評価
○受診勧奨対象者への介入率	○保健指導実施率
○医療機関受診率	○糖尿病管理台帳から介入前後の検査値の変化を比較(HbA1c、eGFR、尿蛋白、服薬状況)
○医療機関未受診者への再勧奨数	

また、併せて糖尿病性腎症重症化予防の取組評価を用いた中長期的評価も行います。

2.肥満・メタボリックシンドローム重症化予防

メタボリックシンドローム該当者のリスク因子である高血圧、糖尿病、脂質異常症の治療状況は、男女とも半数以上が治療中となっていますが、メタボリックシンドローム該当者は増加しており、治療だけでは解決できないことがわかります。

受診勧奨判定値以上の医療受診が必要な者には、適切な受診のための受診勧奨と保健指導を行います。また、特定保健指導対象者に保健指導(食事指導)を行います。

	男性						女性								
	受診者	メタボ該当者		3疾患治療の有無		受診者	メタボ該当者		3疾患治療の有無		受診者	メタボ該当者		3疾患治療の有無	
		人数	割合	あり	なし		人数	割合	あり	なし		人数	割合	あり	なし
総数	3,381	1,105	32.7%	944	85.4%	161	14.6%	4,463	587	13.2%	529	90.1%	58	9.9%	
40代	202	39	19.3%	28	71.8%	11	28.2%	216	13	6.0%	8	61.5%	5	38.5%	
50代	256	74	28.9%	53	71.6%	21	28.4%	322	31	9.6%	28	90.3%	3	9.7%	
60代	1,232	421	34.2%	349	82.9%	72	17.1%	1,822	232	12.7%	207	89.2%	25	10.8%	
70~74歳	1,691	571	33.8%	514	90.0%	57	10.0%	2,103	311	14.8%	286	92.0%	25	8.0%	

出典:ヘルスサポートラボツール

3.虚血性心疾患重症化予防

心電図有所見者の医療機関受診状況

	有所見者		要精査		医療機関受診あり		受診なし	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全体	2,551		176	6.9%	117	66.5%	59	33.5%
男性	1,256	49.2%	94	53.4%	62	53.0%	32	54.2%
女性	1,295	50.8%	82	46.6%	55	47.0%	27	45.8%

霧島市調べ

有所見者のうち、要精査が176人で、その後の受診状況を見ると59人は未受診でした。医療機関未受診者の中にはメタボリックシンドローム該当者や血圧、血糖などのリスクを有する者もいることから、対象者の状態に応じた受診勧奨を行います。

4.脳血管疾患重症化予防

脳血管疾患において高血圧は、最も重要な危険因子です。高血圧治療者8,791人のうち、既に脳血管疾患を起こしている人が1,292人でした。

健診結果を見るとⅡ度高血圧以上が280人であり、そのうち159人は未治療者です。医療機関未受診者の中にはメタボリックシンドローム該当者や血糖などのリスクを有する者もいることから、対象者の状態に応じて受診勧奨を行う必要があります。

また、全ての対象者に対して、家庭血圧測定を推奨し、血圧手帳の活用を勧め、医療機関に持参する等の保健指導を実施します。

第5章 計画の評価・見直し

計画の見直しは、3年後の令和8年度に進捗確認のための中間評価を行います。

具体的な評価方法は、国保データベース(KDB)システムに毎月、健診・医療・介護のデータが収載されるので、受診率・受療率、医療の動向等は、保健指導に係る保健師・栄養士等が自身の地区担当の被保険者分については定期的に行います。

第6章 計画の公表・周知及び個人情報の取扱

本計画については、市ホームページ等にて周知し公表します。

個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、個人情報の適切な取り扱いが確保されるよう措置を講じます。